

2017年度第2四半期決算の概要 及び 2017年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2017年11月1日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

目次

1. 2017年度第2四半期決算の概要	
1) 2017年度第2四半期 事業概況およびトピックス	…1
2) 決算の概要	…2、3
3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（増減分析 対前年決算）	…4
4) 営業外損益及び特別損益の内訳	…5
5) 貸借対照表	…6
6) キャッシュ・フロー計算書	…7
2. 2017年度業績予想の概要	
1) 2017年度第3四半期以降のトピックス	…8
2) 業績予想の概要	…9
3) セグメント別 売上高・営業利益の予想（対前年決算）	…10
4) セグメント別 営業利益の予想（17年度上下増減）	…11
5) 営業外損益及び特別損益の内訳	…12
6) キャッシュ・フロー計算書	…13
7) 連結経営データ	…14
3. 補助資料	…15~24

1. 2017年度第2四半期決算の概要

1) 2017年度第2四半期 事業概況およびトピックス

<事業概況>

- ◆**モビリティ**： エラストマー、機能性コンパウンド及びポリプロピレン・コンパウンドは、主に海外を中心に自動車部品関連材料の堅調な需要に的確に対応。また機能性ポリマーも、ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。
- ◆**ヘルスケア**： ビジョンケア材料、不織布の販売は堅調に推移。歯科材料は、需要は堅調に推移したものの、時期ずれ等により販売数量は減少。
- ◆**フード&パッケージング**： コーティング・機能材、機能性フィルム・シート及び農薬の販売は堅調に推移。
- ◆**基盤素材**： 内需堅調継続、ナフサクラッカーを始めとする設備稼働が高水準で推移。また、石化製品等の海外市況は、堅調な需要を背景に高水準で推移。

<第2四半期のトピックス>

- ・ポリプロピレン・コンパウンド能力増強 営業運転開始
(インド 17年5月、アメリカ 17年6月、メキシコ 17年7月。3拠点計 +5万トン/年)
- ・三井化学アグロ インドネシア共和国 PT Agriculture Construction社の株式取得
(17年8月)

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-9月決算	17年度 4-9月決算	増減	増減率
売上高	5,687	6,209	522	9%
営業利益	454	482	28	6%
営業外損益	△ 35	17	52	—
経常利益	419	499	80	19%
特別損益	△ 22	48	70	—
税金等調整前 四半期純利益	397	547	150	38%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	278	382	104	38%
為替レート(円/US\$)	105	111	+ 6	
国産ナフサ(円/KL)	31,450	37,800	+ 6,350	
中間配当	5 円/株	9 円/株	+ 4 円/株	—

2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	17年3月末	17年9月末	増減	増減率
有利子負債	4,399	4,380	△ 19	△0%
Net 有利子負債	3,558	3,415	△ 143	△4%
自己資本	4,497	4,861	364	8%
Net D / E レシオ (倍)	0.79	0.70	△ 0.09	—
自己資本比率 (%)	33.9	35.8	1.9	—

(単位：社)

摘 要	17年3月末	17年9月末	増減
連結対象会社数			
連結子会社	94	92	△ 2
持分法子会社	8	9	1
持分法関連会社	29	29	0
連結対象会社計	131	130	△ 1

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高			営業利益			増減内訳			17年度4-9月前回予想 (17.8.2発表)	
	16年度 4-9月決算	17年度 4-9月決算	増減	16年度 4-9月決算	17年度 4-9月決算	増減	数量差	交易条件	固定費他	売上高	営業利益
モビリティ	1,417	1,534	117	211	220	9	7	21	△ 19	1,540	215
ヘルスケア	672	681	9	54	48	△ 6	12	△ 3	△ 15	660	50
フード & パッケージング	883	950	67	110	101	△ 9	13	△ 7	△ 15	950	90
基盤素材	2,532	2,922	390	118	154	36	8	44	△ 16	2,910	145
その他	183	122	△ 61	△ 39	△ 41	△ 2	-	-	△ 2	140	△ 40
合計	5,687	6,209	522	454	482	28	40	55	△ 67	6,200	460

4) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益 (単位：億円)

摘 要	16年度 4-9月決算	17年度 4-9月決算	増減
持分法投資損益	10	23	13
金融収支	△ 11	△ 7	4
為替差損益	△ 33	2	35
その他の	△ 1	△ 1	0
営業外損益 合計	△ 35	17	52

特別損益 (単位：億円)

摘 要	16年度 4-9月決算	17年度 4-9月決算	増減
資産売却益	5	32	27
債務免除益	—	20	20
特別利益計 (A)	5	52	47
固定資産処分・売却損	24	4	△ 20
減損損失	3	—	△ 3
特別損失計 (B)	27	4	△ 23
特別損益 合計 (A-B)	△ 22	48	70

5) 貸借対照表

(単位：億円)

摘 要	17年3月末	17年9月末	増減	摘 要	17年3月末	17年9月末	増減
流動資産	(6,789)	(6,924)	(135)	負債	(8,109)	(8,071)	(△ 38)
現 預 金	841	965	124	買 掛 債 務	1,457	1,337	△ 120
売 掛 債 権	2,717	2,612	△ 105	有 利 子 負 債	4,399	4,380	△ 19
た な 卸 資 産	2,475	2,591	116	そ の 他	2,253	2,354	101
そ の 他	756	756	0				
固定資産	(6,466)	(6,673)	(207)	純 資 産	(5,146)	(5,526)	(380)
有形固定資産	4,094	4,160	66	株 主 資 本	4,378	4,658	280
無形固定資産	352	365	13	その他の包括利益 累 計 額	119	203	84
投 資 等	2,020	2,148	128	非支配株主持分	649	665	16
合 計	13,255	13,597	342	合 計	13,255	13,597	342

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	16年度 4-9月決算	17年度 4-9月決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	675	491	△ 184
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 206	△ 210	△ 4
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	469	281	△ 188
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 223	△ 166	57
IV. その他	△ 34	△ 5	29
現預金等増減	212	110	△ 102

2. 2017年度業績予想の概要

1) 2017年度第3四半期以降のトピックス

<第3四半期以降のトピックス(予定)>

- ・熱可塑性エラストマー「ミラストマー®」能力増強 営業運転開始
(17年10月、+5,000トン/年)
- ・台湾における半導体製造工程用テープ「イクロステープ™」新会社設立
(17年11月)
- ・台湾プラスチック社との電解液JV設備増強 営業運転開始
(17年度第3四半期、+3,500トン/年)
- ・三井化学SKCポリウレタン、システムハウス インド拠点稼働開始
(17年度第4四半期、1.3万トン/年)
- ・名古屋工場における高機能不織布設備 営業運転開始
(17年度第4四半期、1.5万トン/年)
- ・柔軟性と伸縮機能に優れた高機能不織布設備 営業運転開始
(17年度第4四半期、+6,000トン/年)

2) 業績予想の概要

(単位：億円)

摘要	16年度決算 (a)		17年度予想 (b)		増減 (b)-(a)		17年度前回予想 (17.8.2発表)	
	4-9月	年度	4-9月	年度	年度	%	4-9月	年度
売上高	5,687	12,123	6,209	13,000	877	7%	6,200	13,000
営業利益	454	1,021	482	1,030	9	1%	460	1,000
営業外損益	△ 35	△ 49	17	20	69	-	0	0
経常利益	419	972	499	1,050	78	8%	460	1,000
特別損益	△ 22	△ 114	48	△ 10	104	-	10	△ 40
税金等調整前 当期純利益	397	858	547	1,040	182	21%	470	960
親会社株主に帰属する 当期純利益	278	648	382	730	82	13%	330	680
為替レート(円/US\$)	105	108	111	111	+ 3		111	110
国産ナフサ(円/KL)	31,450	34,700	37,800	39,900	+ 5,200		38,050	40,000

配当	中間	期末	中間	期末	中間増減	期末増減	中間	期末
		5 円/株	9 円/株	9 円/株	40 円/株	+ 4 円/株	-	8 円/株
	通期 14 円/株*		-		-		-	

*普通配当:12円+記念配当:2円

当社は、2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。2017年度の期末配当金については株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計及び期末増減は「-」として記載しております。

3) セグメント別 売上高・営業利益の予想 (対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高					営業利益				
	16年度決算		17年度予想		増減 (b) - (a)	16年度決算		17年度予想		増減 (d) - (c)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度 (c)	4-9月	年度 (d)	
モビリティ	1,417	2,933	1,534	3,140	207	211	407	220	430	23
ヘルスケア	672	1,342	681	1,430	88	54	101	48	130	29
フード & パッケージング	883	1,825	950	1,950	125	110	206	101	220	14
基盤素材	2,532	5,656	2,922	6,210	554	118	385	154	330	△ 55
その他	183	367	122	270	△ 97	△ 39	△ 78	△ 41	△ 80	△ 2
合計	5,687	12,123	6,209	13,000	877	454	1,021	482	1,030	9

4) セグメント別 営業利益の予想 (17年度上下増減)

(単位：億円)

セグメント	営業利益			主要増減内訳 (営業利益)
	上期 (4-9月)	下期(予想) (10-3月)	増減	
モビリティ	220	210	△ 10	拡販(+)、交易条件(-)、固定費(-) 等
ヘルスケア	48	82	34	拡販(+) 等
フード & パッケージング	101	119	18	拡販(+)、固定費(-) 等
基盤素材	154	176	22	拡販(+)、ナフサクラッカー等定修差(+) 、交易条件(-) 等
その他	△ 41	△ 39	2	
合計	482	548	66	

基盤素材セグメント

	売上高割合 (%)	営業利益の方向感
		上期 → 下期(予想)
石化原料 及び ポリオレフィン	60%	➔ ナフサクラッカー定修差(+) 、交易条件(-) 等
フェノール、PTA・ PET、工業薬品	35%	➔ 拡販(+) 等
ポリウレタン材料	5%	➔

(注) セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値です。

5) 営業外損益及び特別損益の内訳

営業外損益

(単位：億円)

摘 要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
持分法投資損益	10	2	23	55	53
金融収支	△ 11	△ 21	△ 7	△ 25	△ 4
為替差損益	△ 33	△ 13	2	2	15
その他の	△ 1	△ 17	△ 1	△ 12	5
営業外損益 合計	△ 35	△ 49	17	20	69

特別損益

(単位：億円)

摘 要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
資産売却益	5	26	32	32	6
債務免除益	—	—	20	20	20
特別利益計 (A)	5	26	52	52	26
固定資産処分・売却損	24	73	4	62	△ 11
減損損失	3	41	—	—	△ 41
投資有価証券評価損	—	2	—	—	△ 2
その他の	—	24	—	—	△ 24
特別損失計 (B)	27	140	4	62	△ 78
特別損益 合計 (A-B)	△ 22	△ 114	48	△ 10	104

6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	16年度決算		17年度予想		増減 (b)-(a)	17年度 前回予想 (17.8.2発表)	
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	675	1,004	491	1,010	6	480	1,020
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 206	△ 474	△ 210	△ 800	△ 326	△ 320	△ 820
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	469	530	281	210	△ 320	160	200
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 223	△ 476	△ 166	△ 210	266	△ 160	△ 200
IV. その他	△ 34	△ 7	△ 5	—	7	—	—
現預金等増減	212	47	110	0	△ 47	0	0

7) 連結経営データ

項 目		16年度決算		17年度予想	
		4-9月	年間	4-9月	年間
為 替 レ ー ト	円/\$	105	108	111	111
国産標準ナフサ価格	円/KL	31,450	34,700	37,800	39,900
設 備 投 資 額	億円	187	454	270	740
研 究 開 発 費	億円	148	308	162	350
減 価 償 却 費	億円	215	441	221	460
金 融 収 支	億円	△ 11	△ 21	△ 7	△ 25
期末有利子負債残高	億円	4,552	4,399	4,380	4,450
Net D/Eレシオ	倍	0.92	0.79	0.70	0.70
期 末 従 業 員 数	人	13,487	13,423	13,521	13,600

3. 補助資料

- 1) 製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要（売上高・営業利益）
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（四半期別）
- 4) 主要関係会社の状況
- 5) 財務データ
- 6) 地域別売上高比率

1) 製品価格の状況

(P E国内、P P国内、P H国内、B P A国内 : 国内価格改定幅)

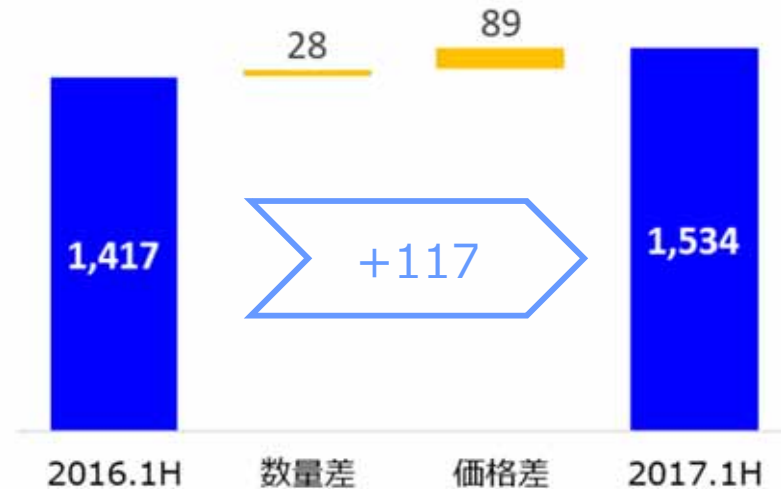
年		2014年	2015年				2016年				2017年		
月		10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月
国産基準 打掛価格	(円/KL)	66,000	47,000	48,800	47,200	40,900	34,300	31,600	31,300	34,100	41,900	39,100	36,500
P E国内	(円/KG)	→	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→	△5円 程度
P P国内	(円/KG)	→	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度	→	△10円 程度	→	+20円 程度	→	△5円 程度
P H国内 (フォーミュラ価格)	(円/KG)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
B Z (*ACP)	(\$/T)	\$1,060	\$650	\$790	\$720	\$610	\$560	\$640	\$640	\$670	\$950	\$790	\$770
B P A国内	(円/KG)	→	→	→	→	△30円 (10月~)	→	→	→	→	+20円 (3月~)	→	→
BZ・BPA市況をベースに都度交渉													
B P A 中国市況	(\$/T)	\$1,620	\$1,430	\$1,390	\$1,060	\$910	\$940	\$1,140	\$1,130	\$1,170	\$1,360	\$1,200	\$1,220
P T A 中国市況	(\$/T)	\$760	\$620	\$720	\$630	\$600	\$570	\$610	\$610	\$610	\$670	\$630	\$640
P X (*ACP)	(\$/T)	\$1,040	\$780	\$930	\$820	\$790	\$720	\$800	\$790	\$790	\$890	\$810	\$800
T D I 中国市況	(\$/T)	\$2,280	\$1,940	\$1,740	\$1,570	\$1,510	\$1,510	\$2,080	\$2,360	\$3,590	\$3,480	\$3,500	\$3,680

*ACP アジア圏契約価格

2-1) モビリティセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度上期 対 2016年度上期)

(単位: 億円)



1,534億円 (前年同期比 +117億円)

数量差 +28億円

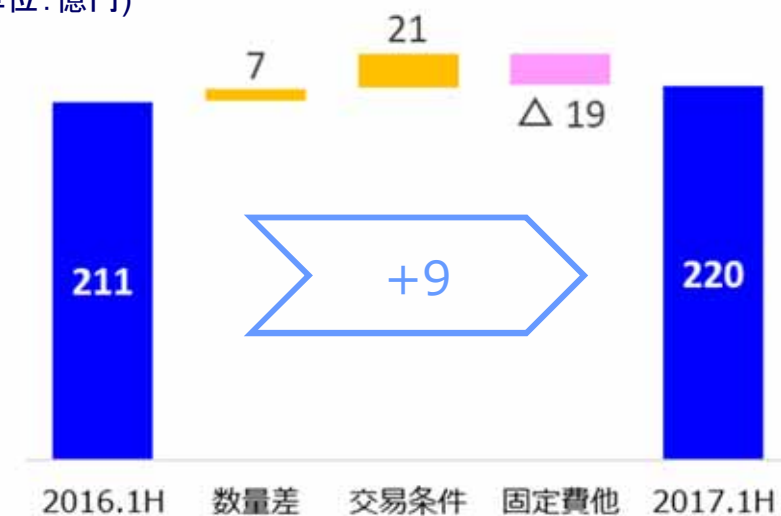
- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

価格差 +89億円

- ・原燃料価格上昇による販売価格の改定。
- ・為替差等。

営業利益増減 (2017年度上期 対 2016年度上期)

(単位: 億円)



220億円 (前年同期比 +9億円)

数量差 +7億円

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・ICT関連用途の堅調な需要に的確に対応。

交易条件 +21億円

- ・為替差等。

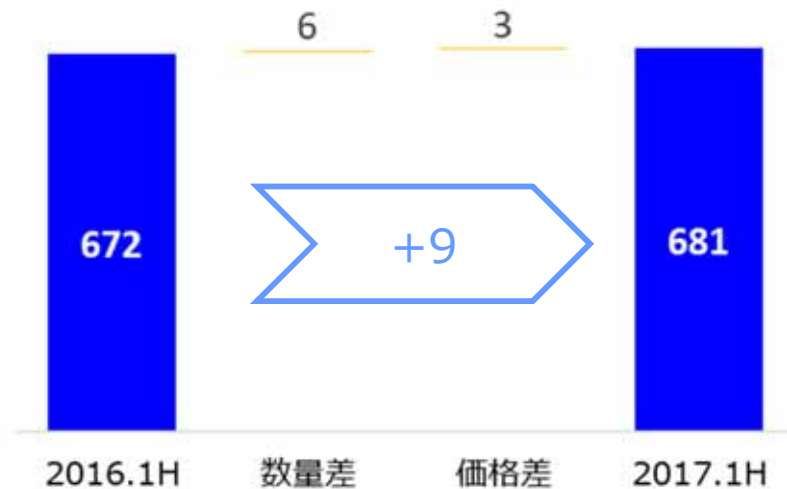
固定費他 △19億円

- ・研究開発費等の資源投入。

2-2) ヘルスケアセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度上期 対 2016年度上期)

(単位: 億円)



681億円 (前年同期比 +9億円)

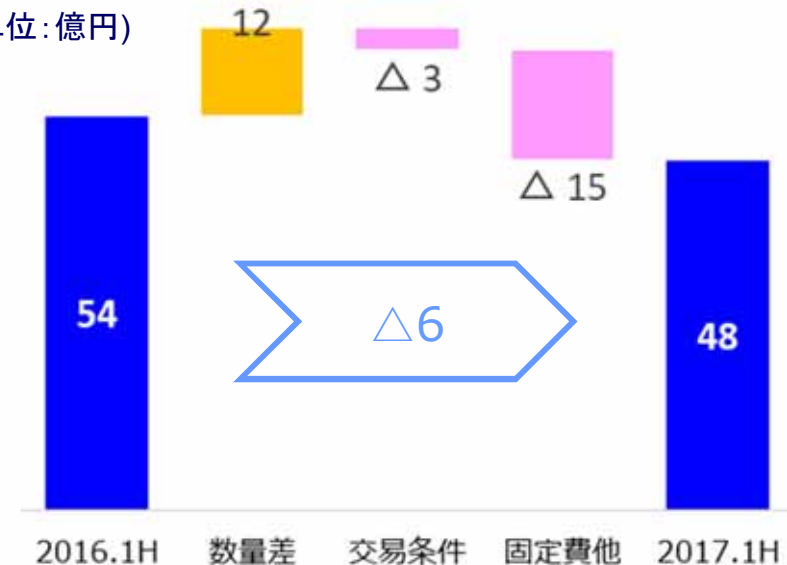
数量差 +6億円

- ・ビジョンケア材料及び不織布の販売堅調。
- ・販売時期ずれによる歯科材料の減販。

価格差 +3億円

営業利益増減 (2017年度上期 対 2016年度上期)

(単位: 億円)



48億円 (前年同期比 △6億円)

数量差 +12億円

- ・ビジョンケア材料及び不織布の販売堅調。
- ・販売時期ずれによる歯科材料の減販。

交易条件 △3億円

- ・不織布の原料価格上昇等。

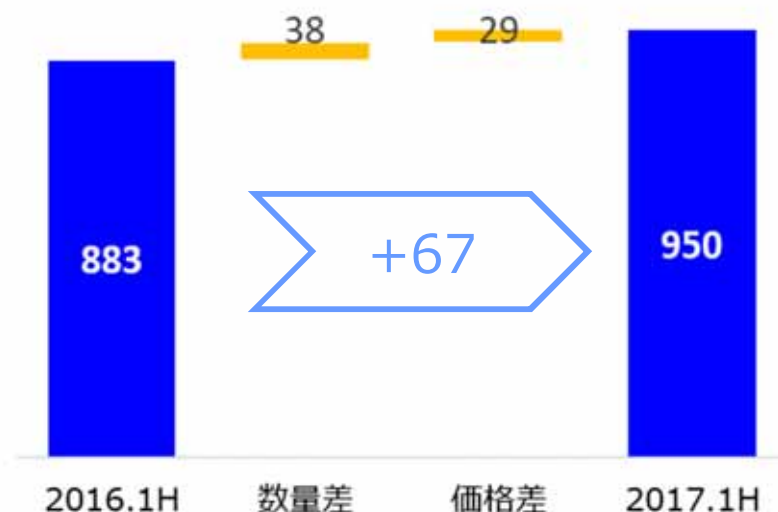
固定費他 △15億円

- ・研究開発費等の資源投入。

2-3) フード&パッケージングセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度上期 対 2016年度上期)

(単位: 億円)



950億円 (前年同期比 +67億円)

数量差 +38億円

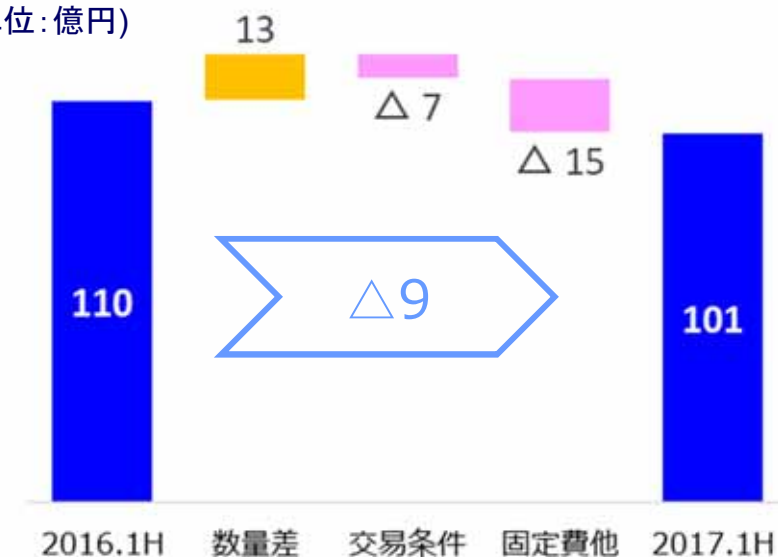
・コーティング・機能材、機能性フィルム・シート、及び農薬の販売堅調。

価格差 +29億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2017年度上期 対 2016年度上期)

(単位: 億円)



101億円 (前年同期比 △9億円)

数量差 +13億円

・コーティング・機能材、機能性フィルム・シート、及び農薬の販売堅調。

交易条件 △7億円

・原料価格上昇等による交易条件悪化。

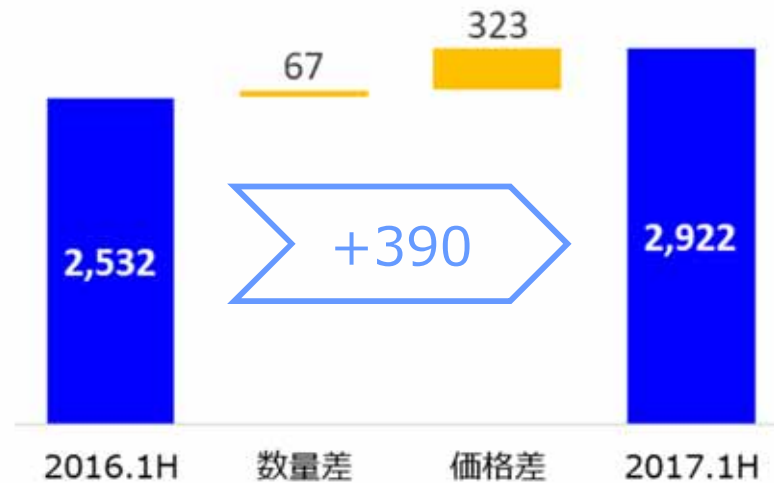
固定費他 △15億円

・研究開発費等の資源投入。

2-4) 基盤素材セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

売上高増減 (2017年度上期 対 2016年度上期)

(単位: 億円)



2,922億円 (前年同期比 +390億円)

数量差 +67億円

・販売堅調。

価格差 +323億円

・原燃料価格上昇による販売価格の改定等。

営業利益増減 (2017年度上期 対 2016年度上期)

(単位: 億円)



154億円 (前年同期比 +36億円)

数量差 +8億円

・販売堅調。

交易条件 +44億円

・市況改善等。

固定費他 △16億円

・定修規模差等。

3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

売上高推移

(単位：億円)

セグメント	16年度				17年度	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
モビリティ	747	670	744	772	777	757
ヘルスケア	351	321	328	342	342	339
フード&パッケージング	444	439	437	505	458	492
基盤素材	1,307	1,225	1,422	1,702	1,453	1,469
その他	88	95	83	101	60	62
合計	2,937	2,750	3,014	3,422	3,090	3,119

営業利益推移

(単位：億円)

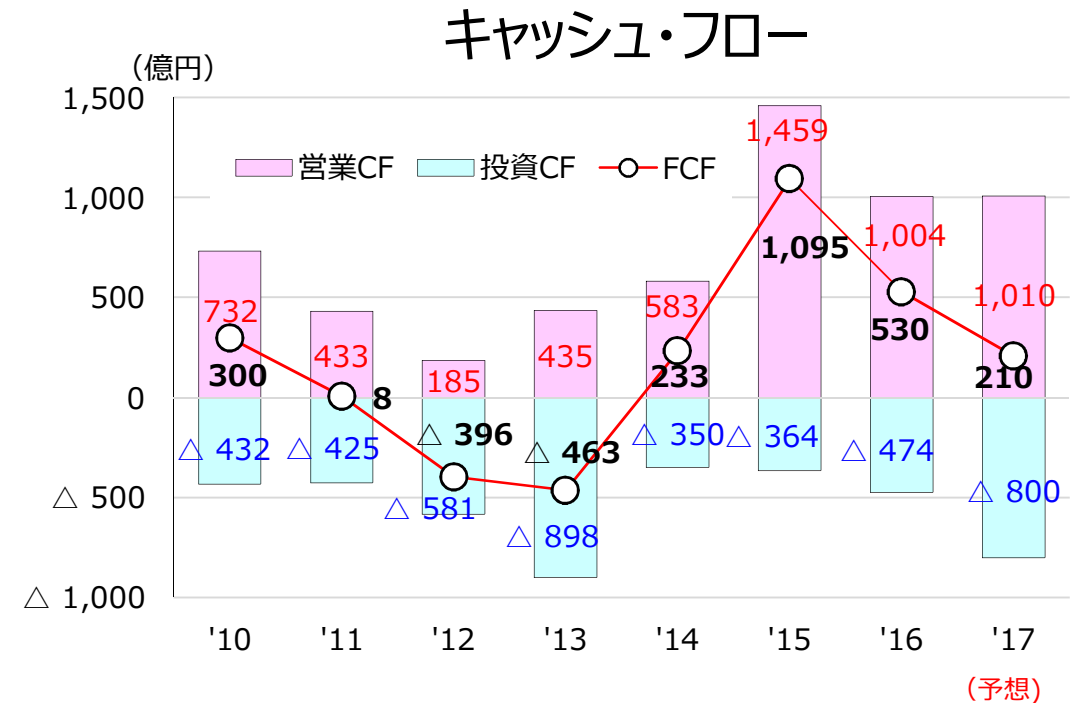
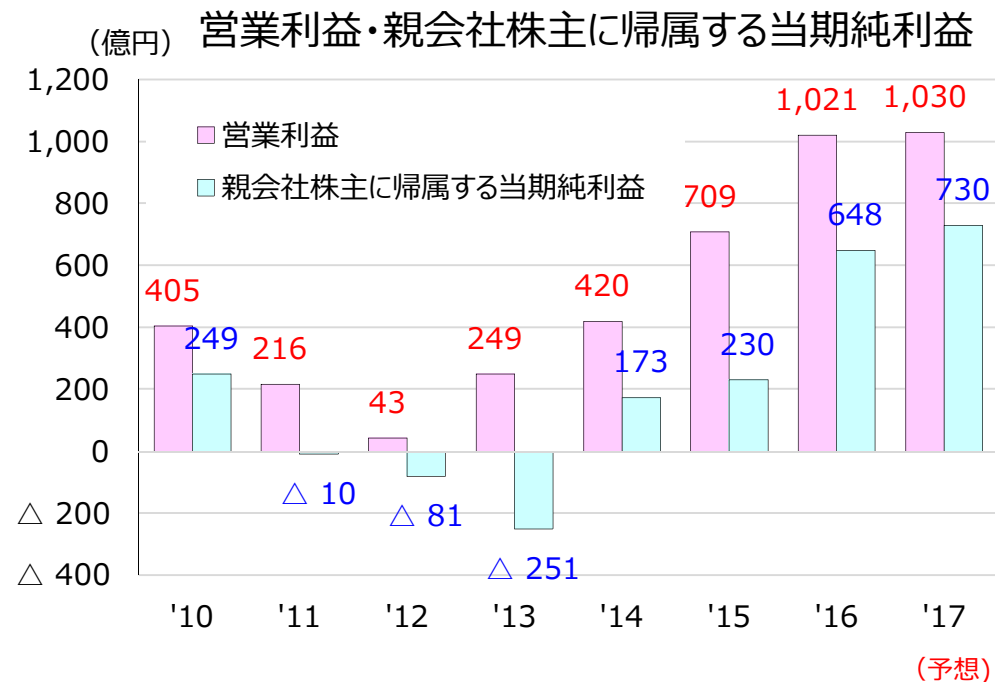
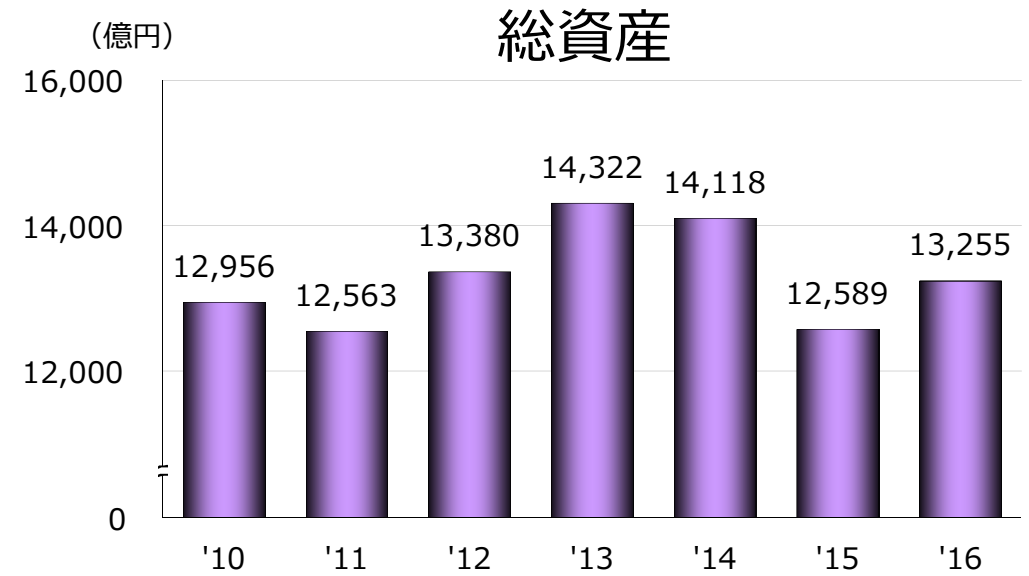
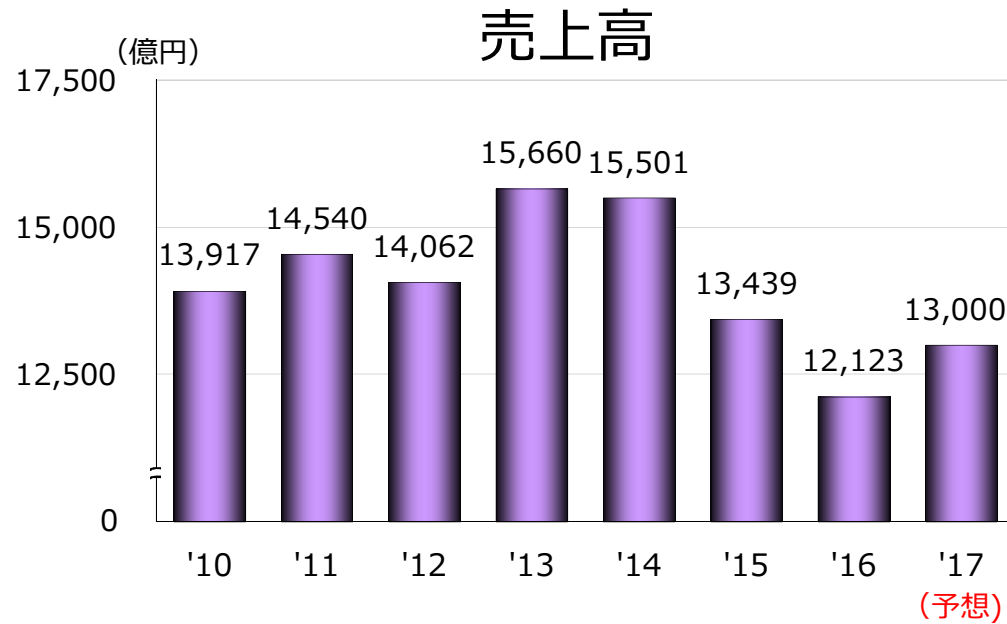
セグメント	16年度				17年度	
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
モビリティ	120	91	100	96	115	105
ヘルスケア	32	22	25	22	29	19
フード&パッケージング	57	53	39	57	46	55
基盤素材	70	48	121	146	108	46
その他	△ 24	△ 15	△ 23	△ 16	△ 25	△ 16
合計	255	199	262	305	273	209

4) 主要関係会社の状況

項目	当社シェア	売上規模 (16年度)	営業利益	
			16年度	17年度予想 ※
連結子会社	%	億円		
プライムポリマー	65.0	2,100	黒字	→ 交易条件(-)
アドバンスド・コンポジット	61.8	1,000	黒字	→
三井フェノールシンガポール	95.0	400	赤字	→
三井エラストマーズシンガポール	100.0	500	黒字	→
三井化学東セロ	100.0	700	黒字	→
三井化学アグロ	100.0	400	黒字	→
持分法適用会社				
三井・デュポンポリケミカル	50.0	400	黒字	→ 交易条件(-)
三井・デュポンフロケミカル	50.0	300	黒字	→
上海中石化三井化工	50.0	300	赤字	→
サイアム三井PTA	50.0	700	黒字	→ 交易条件(-)

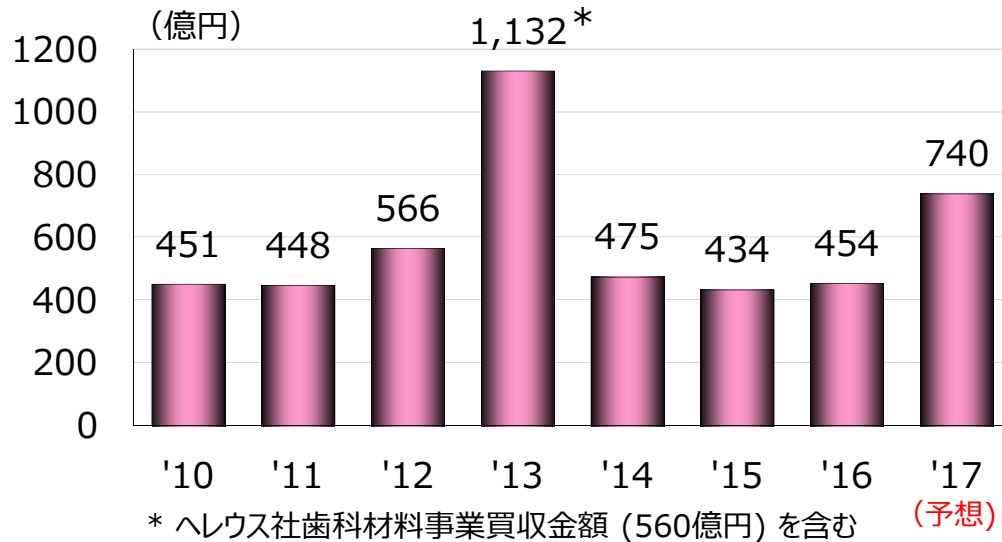
※ 営業利益：→は、対16年度5億円未満の増減。

5-1) 財務データ

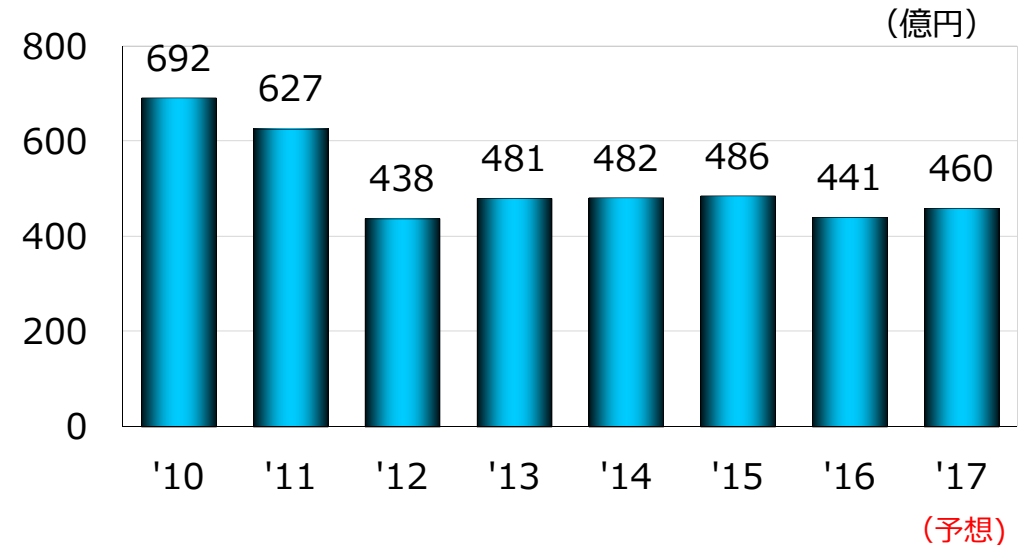


5-2) 財務データ

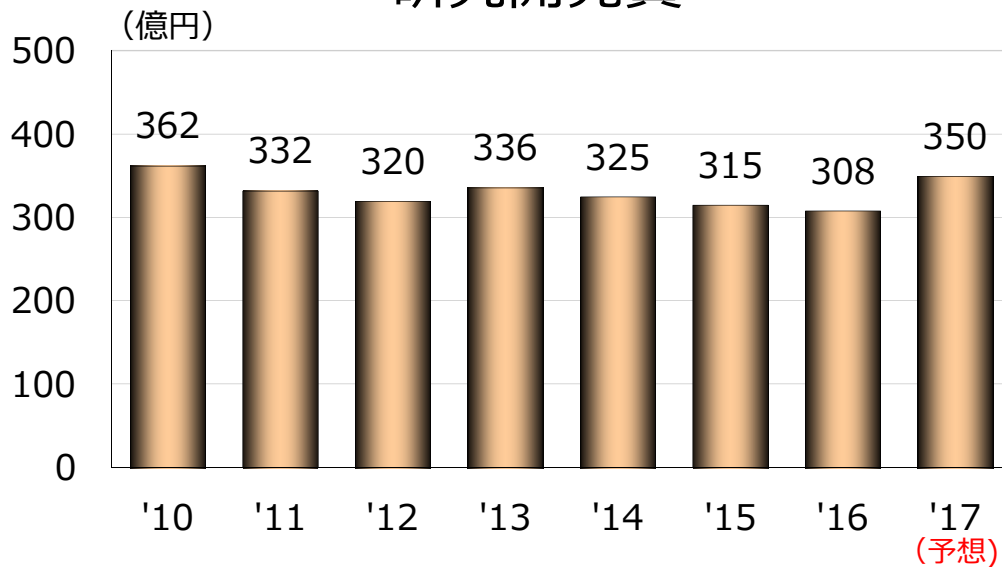
設備投資額



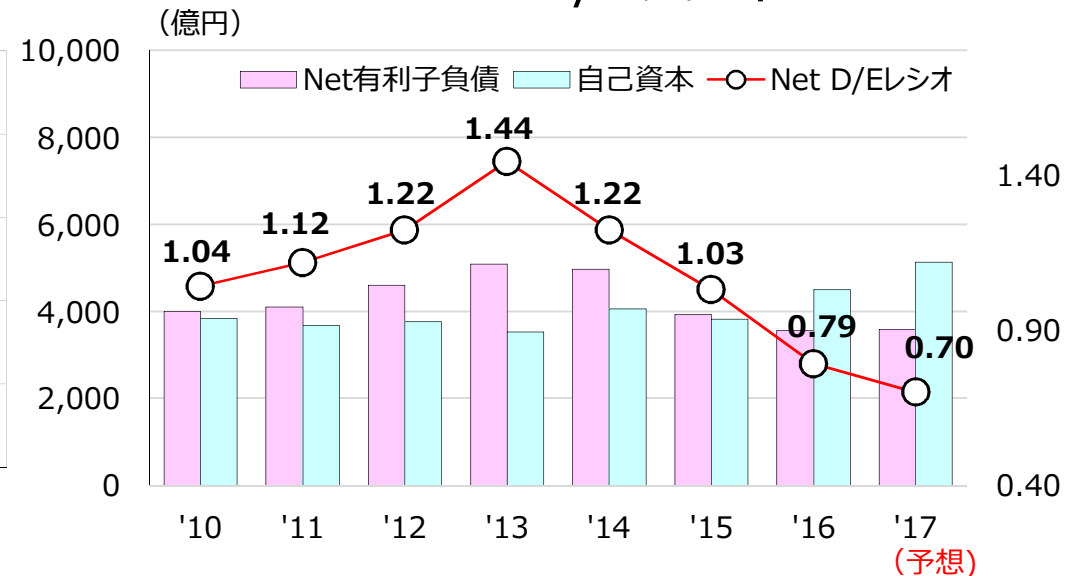
減価償却費



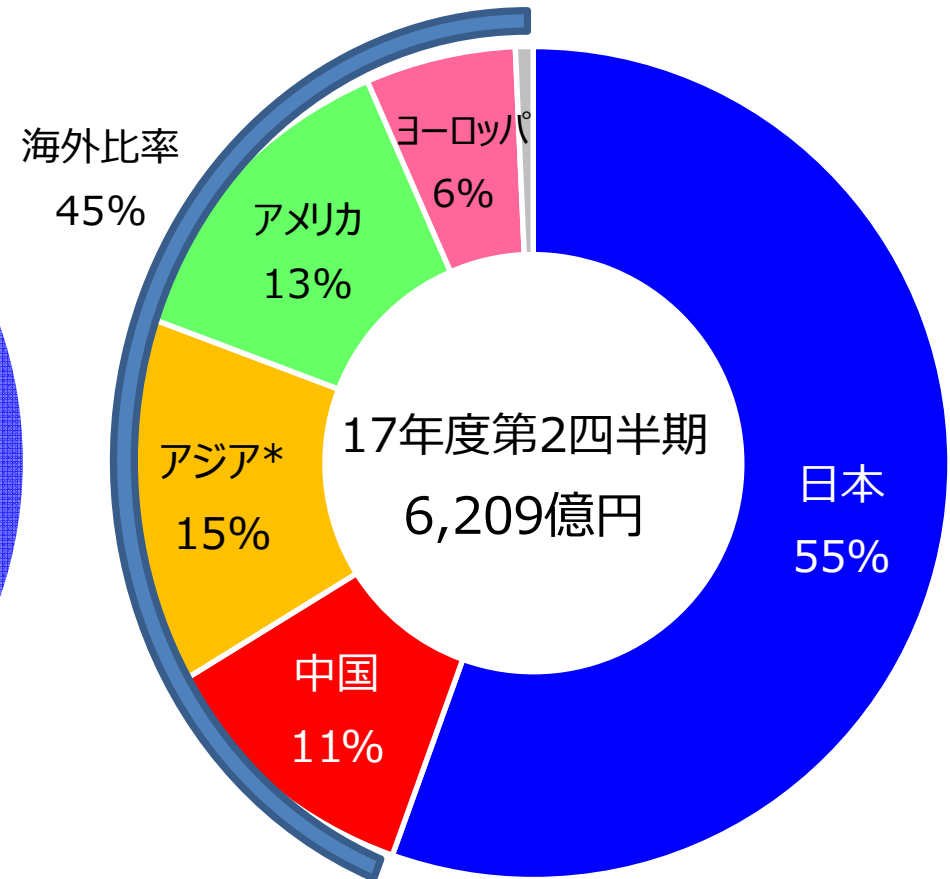
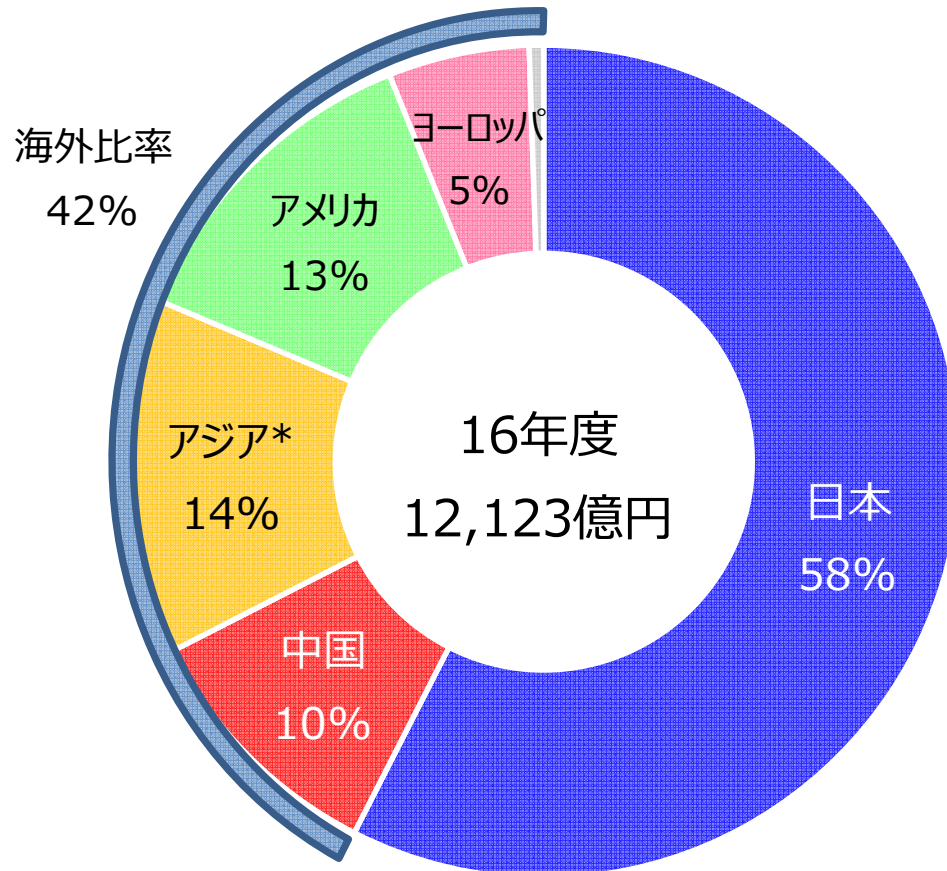
研究開発費



Net D/Eレシオ



6) 地域別売上高比率



* アジア：日本及び中国を除く



Mitsui Chemicals

新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、
社会課題を解決する